IIJ、文章ごとに異なるアクセス権限を設定できる文書共有アプリケーションを 独自開発し、オープンソースソフトウェアとして無償公開

当社は、当社の現場エンジニアが業務改善のために開発した文書共有Webアプリケーション「cats_dogs (キャッツ・ドッグス)」を、オープンソースソフトウェアとして共有サービス「GitHub(ギットハブ)」を通じて、 本日より無償で提供開始いたします。

「cats_dogs」について

「cats dogs」は、グループやプロジェクトチームでの利用を想定し、複数人が参照する文書を効率的に共 有・管理することを目的としたWebアプリケーションです。一つの文書内で、文章ごとに異なるアクセス権限 を設定できる機能を持ち、参照者の権限に応じて特定の文章を特定の人にだけ表示、閲覧させることがで きます。

例えば、多数のオペレーターが参照する作業マニュアルなどで、従来、権限の違うオペレーターごとに 別々にマニュアルを用意していた、といったケースにおいては、「cats_dogs」を使って管理することで、共 通のマニュアルを一元的に管理しながら、オペレーターの権限に応じてそれぞれ必要な情報だけを参照さ せることが可能になります。

「cats dogs」の特徴は以下の通りです。

- IT エンジニアの間で広く使われている Markdown (マークダウン)形式を採用しており、簡単な構文で 文書を記述するだけで、Web ブラウザでの閲覧時に読みやすいデザインに変換されます。画像・動画 などのメディアファイルにも対応しています。
- ログイン情報をもとに表示内容をコントロールする動的制御機能を有しています。グループ単位、ユー ザ単位などで柔軟に参照権限を設定でき、組織内の役割や役職に応じて機密情報の閲覧を制御する など適切な文書共有を簡単かつ柔軟に行うことが可能です。
- 当社が 2022 年 6 月に開発・無償公開(※)したアクセス制御モジュール「ngx_auth_mod(エンジン エックス・オース・モッド)」と併用することで、組織内の Windows Active Directory の権限管理と連動 することが可能です。
 - (※) 2022 年 6 月 14 日発表「IIJ、世界シェア No.1 の Web サーバソフトウェア「NGINX」向け LDAP 認証モジュールを無 償提供」: https://www.iij.ad.jp/news/pressrelease/2022/0614.html
- 利用者が「cats dogs」の機能をベースに独自のアプリケーションを開発することを許諾しており、アプ リケーションをモジュール化した上ですべてのソースコードを無償公開しています。

(「cats_dogs」をベースにした特定利用者向けアプリケーションの開発イメージ)



「cats_dogs」提供概要

提供形態: オープンソースライセンス(MIT ライセンス)に基づく提供 (無償提供)

提供方法: GitHub での公開

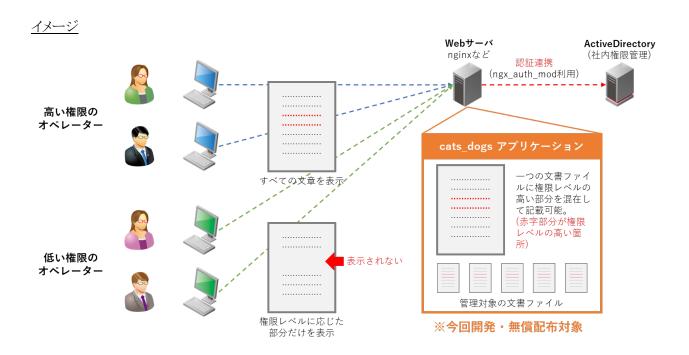
GitHub URL: https://github.com/1f408/cats_dogs

提供開始日: 2023年5月25日

本アプリケーションの利用方法は GitHub に掲載の説明書をご覧ください。

説明書 URL: https://1f408.github.io/pages/

また、開発者による背景の説明、アプリケーション活用方法を IIJ エンジニアブログに掲載しています。 エンジニアブログ URL: https://eng-blog.iij.ad.jp/archives/18747



当社は、ソフトウェア開発などの成果を社会に還元する「オープンソース活動」に賛同しています。本アプリケーションの無償公開もその一環であり、組織やグループ内での業務環境の改善に寄与していきます。今後もオープンソースソフトウェアの開発・改良によって、当社のエンジニアが社会貢献を行なうことを支援してまいります。

報道関係者お問い合わせ先

株式会社インターネットイニシアティブ 広報部 増田、荒井

TEL: 03-5205-6310 E-mail: press@iij.ad.jp

URL: https://www.iij.ad.jp/

※本プレスリリースに記載されている社名、サービス名などは、各社の商標あるいは登録商標です。